

メール配信リレーサーバー Cuenote SR-S バージョンアップを実施し、エラー通知機能を搭載

ユミルリンク株式会社(東京都渋谷区、代表取締役社長:清水 亘)は、メール配信システムを最大 300 万通/時※にするメールリレーサーバー Cuenote SR-S のバージョンアップを実施しました。エラーメール(バウンスメール)での通知等、運用負担を軽減・効率化するための機能を追加した最新バージョンの提供を 19 日より開始します。

※弊社ベンチマーク値

Cuenote SR-S は、ネットワーク経路に設置するだけでメールの配信効率を高め、特に大規模なメール配信において問題となる遅延やキャリアブロックの問題を改善するリレー専用の配信エンジンです。月間約 10 億通の実績を持つ大規模向け高速メール配信システムのノウハウを生かし、並列処理やリアルタイム性に優れている Erlang 言語を採用し、開発しています。

今回のバージョンアップでは、何らかの理由によりメールが送信できなかった場合にエラーをバウンスメールで通知する機能を実装しました。エラーアドレスのクリーニングを行う場合、従来は API に蓄積された配信ログを抽出して処理する必要がありましたが、本機能によりお客様システムのエラーアドレス処理の仕組みをそのまま利用することができ、スムーズな導入を実現します。

また、19 日公開の Cuenote SR-S 専用サイトでは、無償評価版のお申し込みを受け付けています。本製品のリレー性能や導入メリットを適正に評価いただけるよう、導入を検討するお客様を対象に最大 30 日間の試用が可能です。

【参考:Erlang 言語とは】

1998 年にオープンソースとして公開された分散処理・並列処理に適した開発言語。近年 SMP 対応などが実装されたことにより、マルチコア CPU を生かせる並列処理に適した言語として注目を集めている。

■主なバージョンアップ内容

- ・エラーメール(バウンスメール)でのエラー通知機能を追加
- ・任意のヘッダの値を配信ログに出力する機能を追加
- ・ドメイン別の配送経路設定機能(送信先を特定の IP に指定)を追加
- ・中継メールの改行の補正機能を追加(LF 改行を CRLF 改行に補正)

■Cuenote SR-S (キューノート SR-S) 製品サイト :

<http://www.cuenote.jp/sr-s/>

<会社概要 >

会社名 : ユミルリンク株式会社
代表取締役社長 : 清水 亘
資本金 : 1 億 1830 万円
所在地 : 東京都渋谷区恵比寿 4-3-8 恵比寿イースト 438 ビル 4F
設 立 : 1999 年 7 月
事業内容 : パッケージシステム開発
アプリケーションサービスプロバイダ (ASP)
システム受託開発
ネットワークマネジメント
関連会社 : サイボウズ株式会社
詳細については、 <http://www.ymir.co.jp> をご覧ください。

【本件に関するお問い合わせ先】

ユミルリンク株式会社 広報担当 : 杉浦
カスタマー本部 製品担当 : 五十嵐
TEL : 03-6820-0515 E-mail : cuenote@ymir.co.jp